

# それ、ホントに愛ですか？暴力ではありませんか？

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

## THE GIRLS

アビゲイル・ペスタ著、牟礼 晶子訳、  
山田 ゆかり訳、井口 博法律監修  
大月書店  
2022.7 <781.5>

米オリンピック体操チームの医師だったラリー・ナサールは、30年近くにわたり若い女子選手に性虐待を続けていた。その背景と原因、被害者のサバイバーとしての生き方を、インタビューを中心に丹念かつ克明に掘り下げる。

## ポルノ被害の声を聞く

ぱっぴす編  
岩波書店  
2022.5 <368.6>

ポルノやエロコンテンツにきわめて寛容な日本社会。AV出演強要訴訟は、低年齢化・深刻化するポルノ被害の一端を明るみに出した。NPOに寄せられた被害者の声から性暴力の商品化の実態を掘り起こす。

## 生皮

井上 荒野著  
朝日新聞出版  
2022.4 <913.6イ>

小説講座の人気講師がセクハラで告発された。家族たちは事件をいかに受け止めるのか？被害者の傷は癒えることがあるのか？ハラスメントが醸成される空気を重層的に活写する。『小説トリッパー』連載を単行本化。

## 話すことを選んだ女性たち

アナスタシア・ミコバ著、  
ヤン・アルテュス=ベルトラン著、清水 玲奈訳  
日経ナショナルジオグラフィック社  
2022.3 <367.2>

世界50の国・地域で2000人の女性の声を聞くウーマン・プロジェクト。60人の無名の女性たちのポートレートとともに、女性であること、体、性、母になること、結婚、暴力の被害などを語ったインタビューを収録する。

- 性暴力被害の実際 齋藤 梓編著、大竹 裕子編著：金剛出版<368.6>
- 暴力を受けていい人はひとりもない 阿部 真紀著：高文研<371.4>
- DV・性暴力被害者を支えるためのはじめてのSNS相談 社会的包摂サポートセンター編、全国女性シェルターネットワーク監修：明石書店<367.1>
- DV 後遺症に苦しむ母と子どもたち 林 美保子著：さくら舎<367.1>
- DV はなおせる! 栗原 加代美著：さくら舎<367.1>
- なぜ、それが無罪なのか!? 伊藤 和子著：ディスカヴァー・トゥエンティワン <326.2>
- 顔で選んだダンナはモラハラの塊でした モグ原案、鳥頭 ゆば漫画：KADOKAWA<916>
- それはデートでもトキメキでもセックスでもない ロビン・ワーショウ著、山本 真麻訳：イースト・プレス<368.6>

情報ライブラリー ◆このほかにも、たくさんの所蔵があります。また貸出中の図書は予約することができます。  
ご利用案内 <わしくは、情報ライブラリーまでお気軽にお問い合わせください。>



〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 TEL:017-732-1024 FAX:017-732-1073  
利用時間9:00~19:00(日曜・祝日は17:00まで)\*休館日 水曜日・年末年始・図書整理日